



【画像データベースソフトウェア】

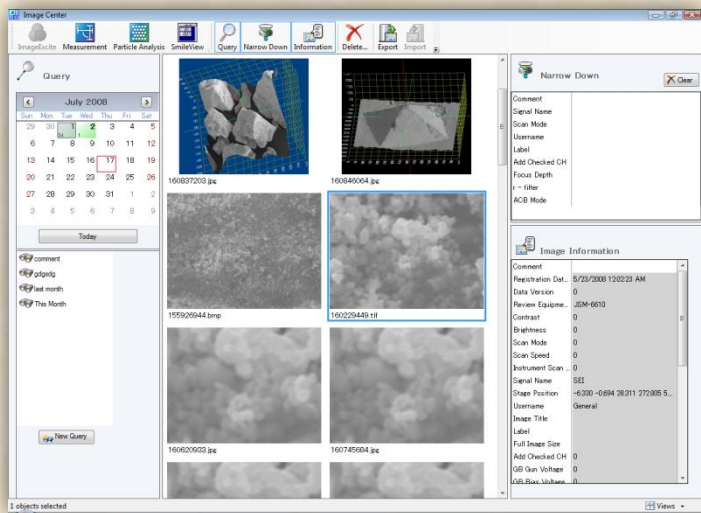
対応機種：

日本電子社製透過電子顕微鏡

日本電子社製走査電子顕微鏡 FE-SEM (JSM-7000 シリーズ)

日本電子社製走査電子顕微鏡 MP シリーズ

『画像データベース』

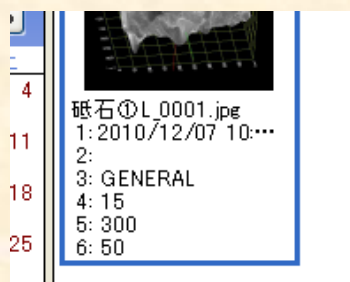


《登録》

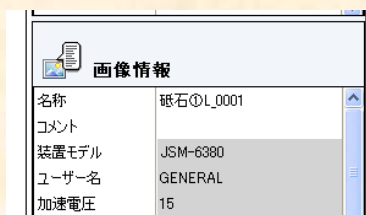
- エクスプローラーより撮影画像をドラッグアンドドロップするだけで登録出来ます。
- フォルダ内の全画像を一括して登録する事が出来ます。

《画像情報》

画像下に撮影画像情報を表示するので条件等の確認が簡単に行えます。また、表示項目は、カスタマイズ可能なので必要な項目のみ表示することが出来ます。



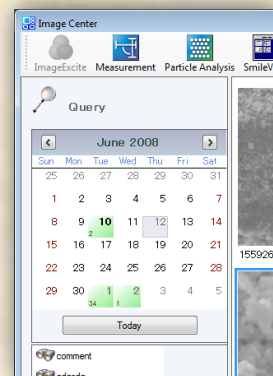
詳細な情報も右下のパネルで確認する事が出来ます。



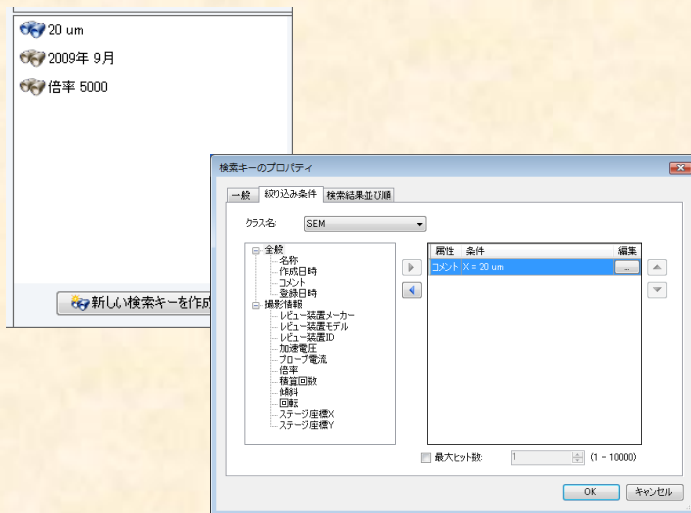
画像別にコメントを入れておく事が出来ます。以前に入力されたコメントで画像を取り出すことも可能です。

《検索》

カレンダーから撮影した日をクリックするだけでその日の画像の一覧を表示する事が出来ます。

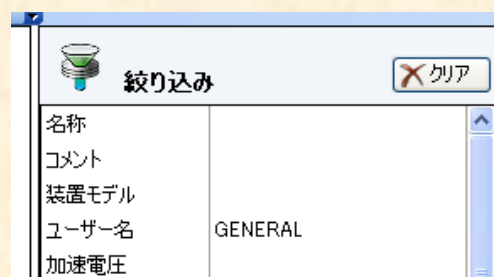


オペレータ、コメント、観察倍率など、様々な条件で画像を検索する事が出来ます。検索に使用した条件を保存しておく事が出来るので次回の検索が簡単に行えます。



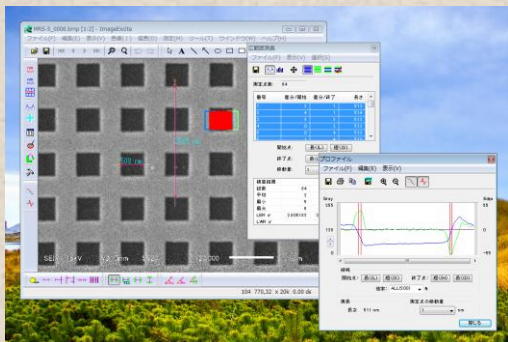
《画像をさらに絞り込み》

取り出した画像をオペレータやコメントなどで絞り込むことが可能です。

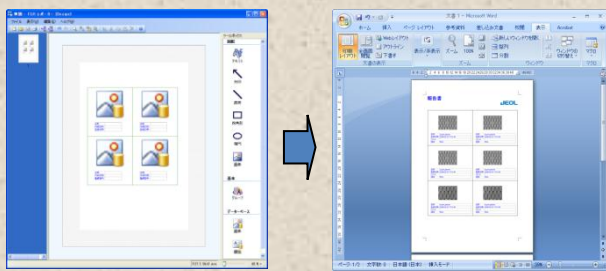


『連携アプリケーション』

《測長ソフト ImageExcite※》



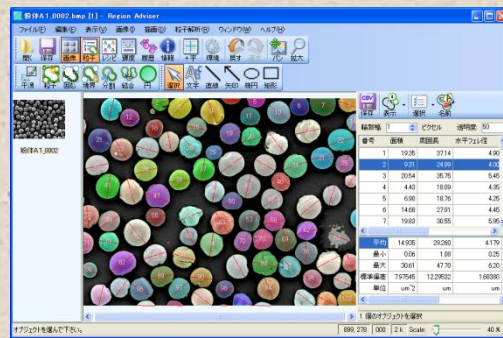
《報告書ソフト FsrReporter※》



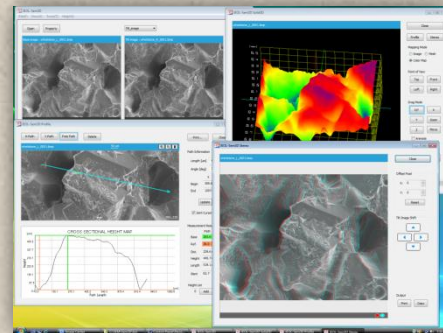
レイアウトをデザイン

Word®文章を生成

《粒子解析ソフト RegionAdviser※》



《3D表示ソフト 3D-SIGHT※》

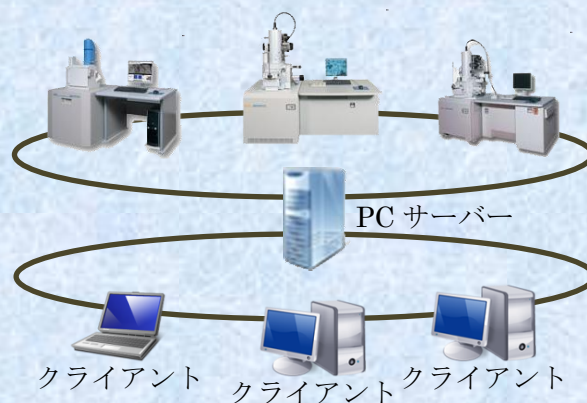


『データベースのメリット』

- 複数の装置から出力される画像およびそれに付随する各種データを一元的に管理することができます。
- その画像に付随する解析結果も管理する事が出来ます。
- 画像を任意の検索条件で検索し、一覧表示することが出来ます。
- よく使う検索やよく使う機能に簡単にアクセスすることが出来ます。

《情報の共有化》

画像などを複数のPCから参照出来ます。



《従来の画像管理》

- エクスプローラがメイン
 - ◇ フォルダ階層を作り画像を保存。
- 問題点
 - ◇ フォルダ階層の作成/維持が面倒。
 - ◇ フォルダ名、ファイル名以外の条件で画像を探し出すことが困難。
 - ◇ コメント等の情報を一緒に保存することが困難。

《画像DBを導入すると…》

- フォルダ階層が不要になります。
- 撮影日カレンダーで即座に画像一覧表示コメントを付けておくことが出来ます。
- コメント、オペレータ名、倍率等、各種条件で検索が出来ます。
- 周辺アプリケーションと連携が容易です。

このカタログに記載された仕様、デザイン等は予告なしに変更になる事があります。

株式会社システムインフロンティア

所在地 〒190-0012 東京都立川市曙町 2-8-3 新鈴春ビル 4F
電話番号 042-526-4364
FAX 番号 042-526-4370
URL <http://www.sifi.co.jp>